

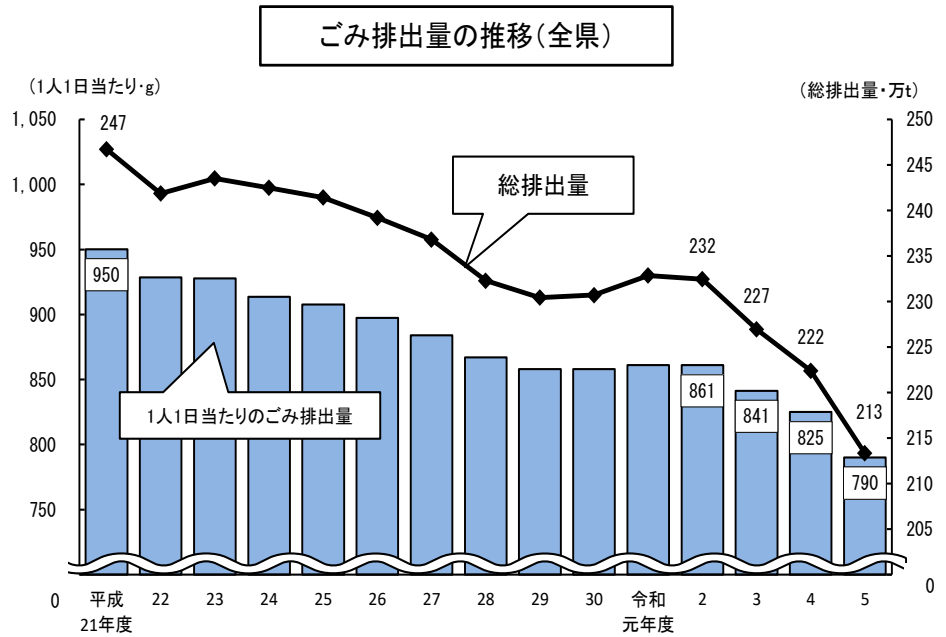
45 1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量 (g/人日)
	全 県	790
1	熊 谷 市	1,023
2	深 谷 市	1,015
3	本 庄 市	1,012
4	秩 父 市	982
5	美 里 町	959
6	加 須 市	946
7	羽 生 市	933
8	行 田 市	917
9	川 島 町	907
10	八 潮 市	886
11	鳩 山 町	883
12	上 里 町	866
13	春日部 市	865
14	寄 居 町	861
15	三 郷 市	846
16	戸 田 市	844
17	毛呂山 町	844
18	東 山 市	843
19	吉 川 市	843
20	小 鹿 野 町	839
21	小 杉 戸 町	837
22	神 川 町	834
23	三 芳 町	834
24	日 高 市	820
25	吉 見 町	813
26	長 瀬 町	811
27	越 生 町	802
28	嵐 山 町	800
29	松 伏 町	790
30	さいたま 市	787
31	伊 奈 町	786
32	入 間 市	781
33	幸 手 市	780
34	越 谷 市	779
35	川 越 市	777
36	鴻 巣 市	776
37	飯 能 市	771
38	久 喜 市	770
39	北 本 市	769
40	小 川 町	761
41	皆 野 町	757
42	川 口 市	749
43	草 加 市	749
44	狭 山 市	748
45	ときがわ 町	741
46	宮 代 町	740
47	白 岡 市	738
48	鶴ヶ島 市	731
49	新 座 市	723
50	蕨 市	722
51	蓮 田 市	717
52	上 尾 市	716
53	所 沢 市	707
54	坂 戸 市	707
55	和 光 市	706
56	志 木 市	703
57	ふじみ野 市	702
58	横 瀬 町	699
59	滑 川 町	696
60	朝 霞 市	690
61	富 士 見 市	679
62	東 秩 父 村	673
63	桶 川 市	663

■ 埼玉県のごみ排出量は、前年度より35g減少

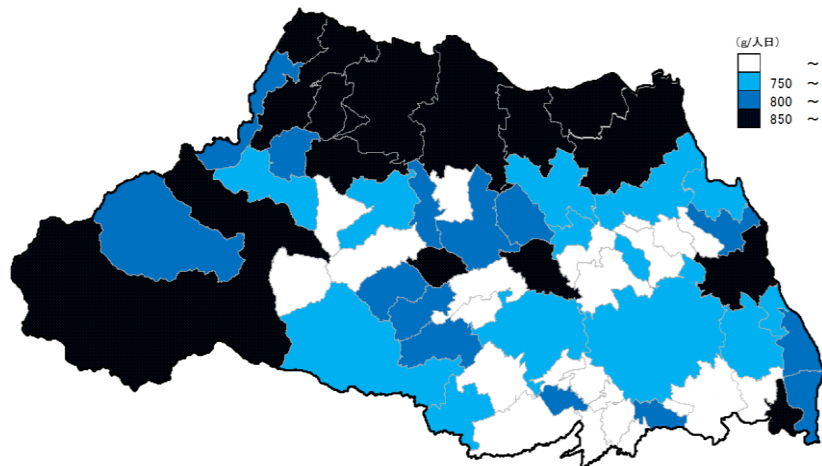
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和5年度のごみ排出量は790gで、前年度より35g減少しました。

ごみ総排出量は213万tで、平成21年度と比べると約33万t(13.5%)減少しています。平成21年度からのごみ総排出量の推移をみると長期的には減少傾向にあり、令和2年度以降は4年連続で減少しました。



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

1人1日当たりのごみ排出量の分布



● 1人1日当たりのごみ排出量とは

ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

令和5年度

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

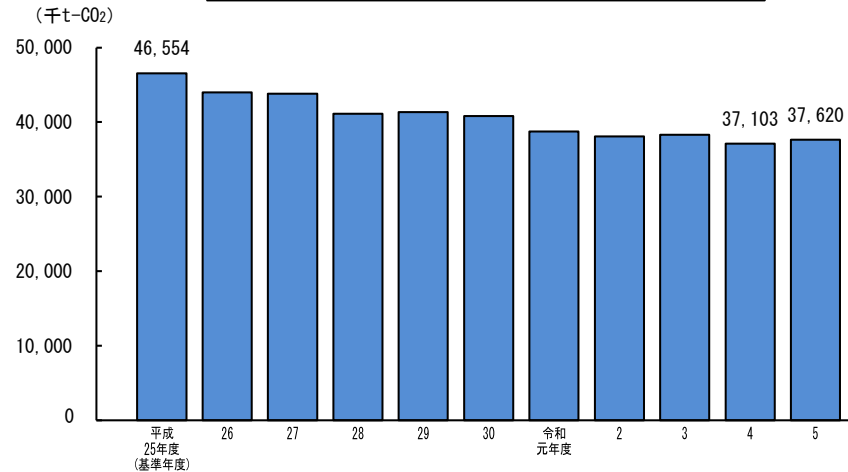
46 温室効果ガス排出量

順位	市町村	排出量 (千t-CO ₂)
	全 県	37,620
1	さいたま市	5,443
2	熊谷市	2,236
3	川口市	2,174
4	川越市	1,725
5	越谷市	1,252
6	所沢市	1,234
7	草加市	1,057
8	上尾市	1,040
9	日高市	915
10	春日部市	891
11	狭山市	875
12	深谷市	829
13	久喜市	766
14	入間市	726
15	横瀬町	708
16	戸田市の市	692
17	加須市の市	659
18	八潮市の市	622
19	新座市の市	613
20	三郷市の市	612
21	東松山市	546
22	本庄市の市	510
23	朝霞市の市	476
24	鴻巣市の市	466
25	行田市の市	452
26	坂戸市の市	426
27	ふじみ野市の市	390
28	飯能市の市	363
29	三芳町の市	349
30	富士見市の市	332
31	羽生市の市	323
32	秩父市の市	311
33	桶川市の市	303
34	吉川市の市	300
35	和光市の市	298
36	蕨市の市	296
37	鶴ヶ島市の市	279
38	蓮田市の市	266
39	北本町の市	246
40	寄居町の市	238
41	幸手町の市	231
42	志木町の市	219
43	伊奈町の市	212
44	白岡町の市	209
45	杉戸町の市	190
46	上里町の市	182
47	川島町の市	176
48	嵐山町の市	146
49	毛呂山町の市	141
50	滑川町の市	129
51	小川町の市	129
52	美里町の市	128
53	松伏町の市	117
54	吉見町の市	104
55	宮代町の市	104
56	神川町の市	90
57	ときがわ町の市	78
58	小鹿野町の市	62
59	鳩山町の市	49
60	皆野町の市	48
61	越生町の市	45
62	長瀬町の市	32
63	東秩父村	16

■ 埼玉県温室効果ガス排出量は、前年度比1.4%増

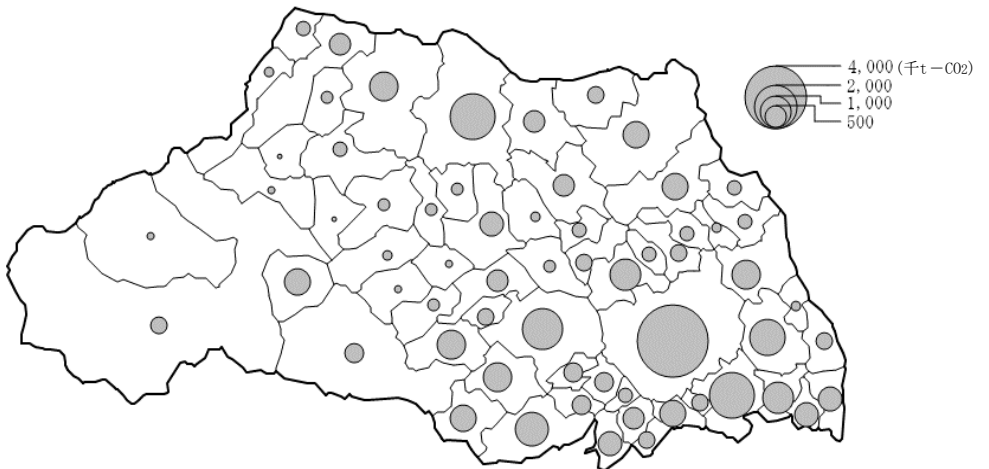
県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2025年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和5年度の県全体の温室効果ガス排出量は37,620千t-CO₂で、前年度比1.4%の増加となりました。

温室効果ガス排出量の推移(全県)



注) 各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。
資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター「埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」

温室効果ガス排出量の分布



● 温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

令和5年度

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2025年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」

注) 市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

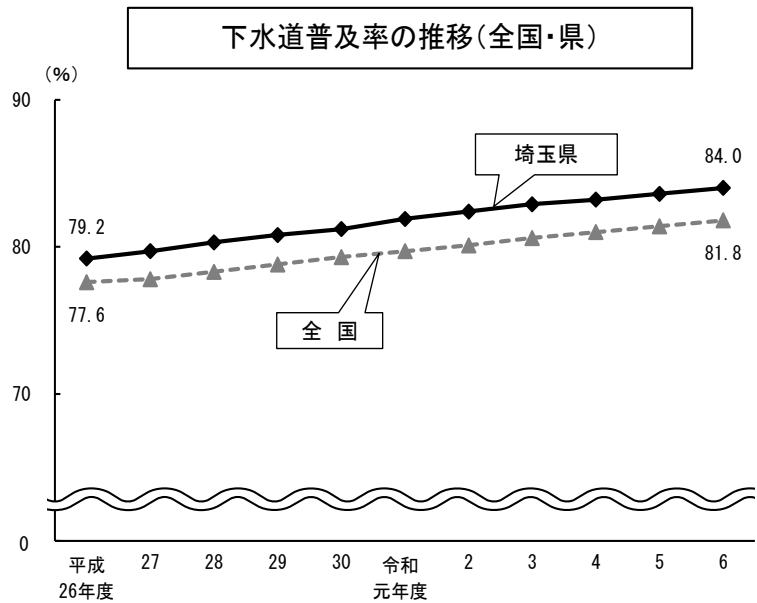
47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全 県	84.0
1	志 木 市	99.5
2	富 士 見 市	99.0
3	草 加 市	98.2
4	朝 霞 市	98.0
5	新 座 市	97.4
6	和 光 市	97.2
7	狭 山 市	97.1
7	蕨 市	97.1
9	戸 田 市	95.8
10	所 沢 市	95.4
11	さいたま市	95.3
12	三 芳 町	95.2
13	ふじみ野市	94.5
14	春 日 部 市	90.2
15	三 郷 市	89.3
16	川 口 市	89.1
17	鶴ヶ島市	89.0
18	入 間 市	88.7
19	川 越 市	87.6
20	上 尾 市	86.4
21	越 谷 市	84.4
22	吉 川 市	83.8
23	桶 川 市	83.0
24	八 潮 市	82.6
25	鴻 巣 市	79.2
26	伊 奈 町	77.9
27	北 本 町	75.3
28	蓮 田 市	74.7
29	宮 代 町	74.5
30	坂 戸 市	73.6
31	飯 能 市	73.4
32	長 瀨 町	73.1
33	久 喜 市	71.3
34	杉 戸 町	70.9
35	白 岡 市	70.7
36	松 伏 町	69.8
37	毛 呂 山 町	69.4
38	嵐 山 町	69.1
39	鳩 山 町	67.8
40	深 谷 市	66.9
41	皆 野 町	66.4
42	日 高 市	64.7
43	本 庄 市	62.6
44	小 川 町	58.7
45	行 田 市	58.0
46	秩 父 市	57.0
47	滑 川 町	56.4
48	越 生 町	54.3
49	東 松 山 市	53.8
50	川 島 町	53.4
51	加 須 市	52.7
52	熊 谷 市	50.6
53	幸 手 市	46.3
54	横 瀨 町	42.7
55	羽 生 市	36.8
56	吉 見 町	28.9
57	寄 居 町	28.3
58	美 里 町	20.7
59	上 里 町	17.8
60	神 川 町	12.8
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 町	*

■ 埼玉県の下水道普及率は、84.0%

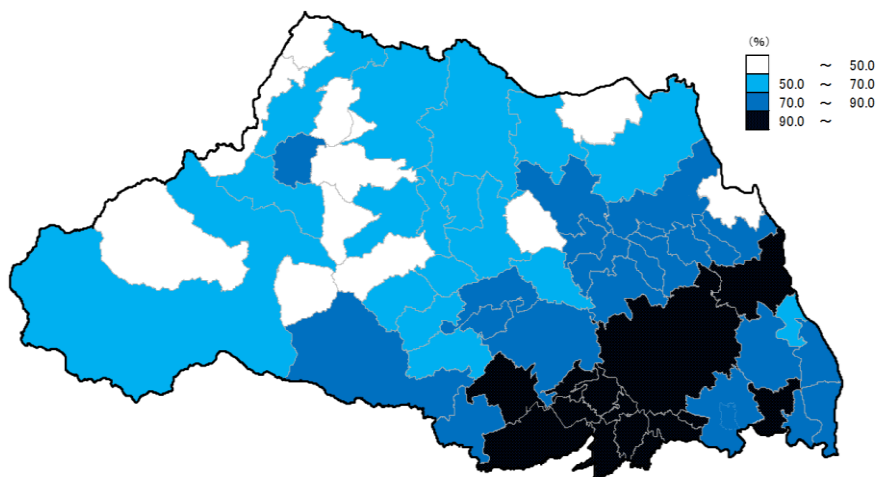
国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和6年度末現在の下水道普及率は84.0%でした。

下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成26年度からの10年間で4.8ポイント上昇しました。



注) 令和4年度以前の全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ。
資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」

下水道普及率の分布



● 下水道普及率とは

総人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

令和6年度末現在
資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」注)「*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

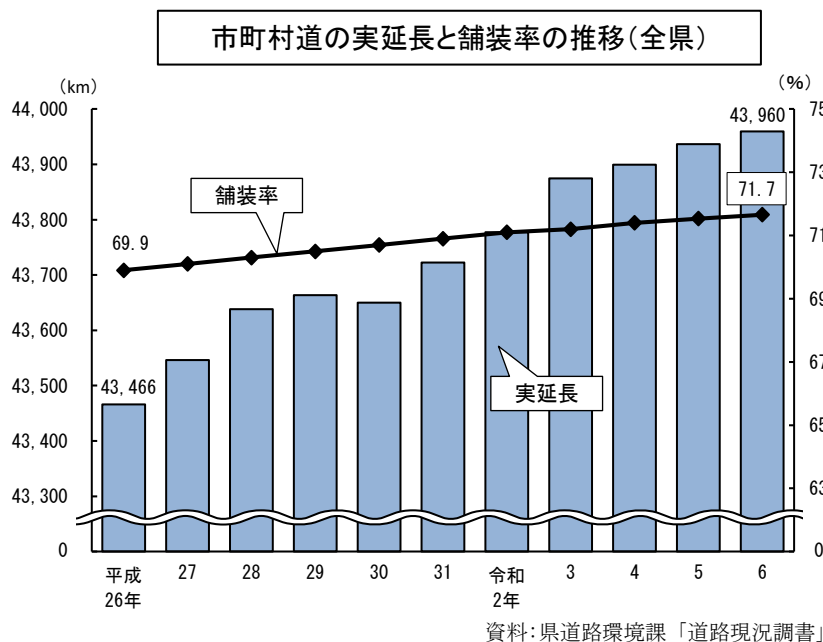
48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
1	全 県	71.7
2	戸 田 市	99.0
3	草 加 市	98.5
4	新 光 市	96.1
5	朝 座 市	95.6
6	川 霞 市	95.6
7	藤 口 市	95.5
8	志 木 市	91.7
9	ふじみ野市	91.2
10	三 郷 市	89.9
11	越 谷 市	89.8
12	鶴ヶ島市	89.8
13	上 尾 市	88.9
14	八 潮 市	87.5
15	春 日 部 市	85.2
16	桶 川 市	84.3
17	さいたま市	84.0
18	幸 手 市	82.0
19	伊 奈 沢 市	81.8
20	所 沢 市	80.9
21	富 士 見 市	79.2
22	北 本 市	76.1
23	川 越 市	75.7
24	上 里 町	74.0
25	杉 戸 町	74.0
26	久 喜 市	73.8
27	熊 谷 市	73.7
28	坂 戸 市	73.3
29	入 間 市	73.0
30	深 谷 市	72.7
31	行 田 市	70.8
32	加 須 市	70.2
33	小 鹿 野 町	69.9
34	鴻 巣 市	68.2
35	蓮 田 市	68.0
36	白 岡 市	67.4
37	松 伏 町	66.8
38	吉 川 市	66.5
39	宮 代 町	66.2
40	本 庄 市	65.2
41	本 羽 生 市	64.6
42	狭 山 市	63.4
43	吉 見 町	63.3
44	横 瀬 町	61.4
45	秩 父 市	58.7
46	皆 野 町	58.3
47	川 島 町	57.9
48	東 松 山 市	57.7
49	日 高 市	56.8
50	三 芳 市	54.7
51	寄 居 町	54.5
52	美 里 町	54.3
53	毛 呂 山 町	53.5
54	神 川 町	51.4
55	滑 川 町	49.0
56	嵐 山 町	48.5
57	小 川 町	45.8
58	鳩 山 町	44.3
59	長 瀬 町	41.7
60	飯 能 市	41.4
61	ときがわ町	38.5
62	越 生 町	35.0
63	東 秩 父 村	31.3

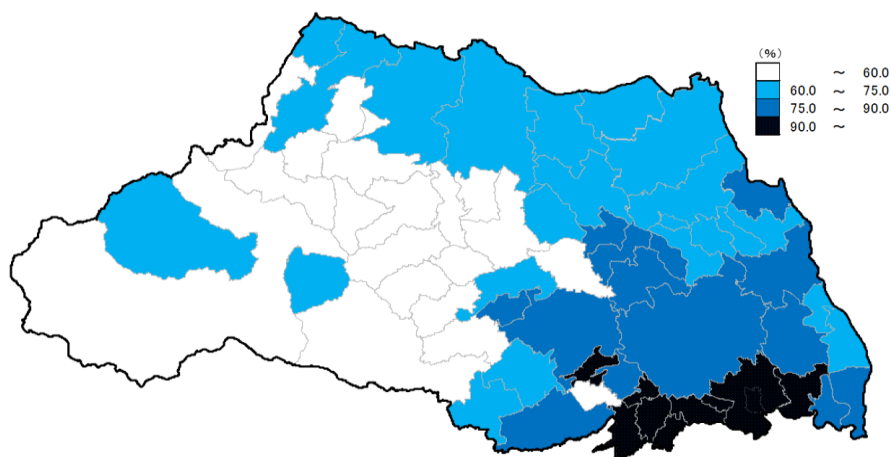
■ 埼玉県各市町村道舗装率は、71.7%

県道路環境課「道路現況調書」によると、令和6年4月1日現在の市町村道の実延長は43,959.8kmで、舗装率は71.7%でした。

舗装率は年々上昇しており、平成26年から令和6年の10年間で1.8ポイントの上昇となっています。



市町村道舗装率の分布



● 市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間(上級路線と重複している区間)を除いた延長。

令和6年4月1日現在
資料: 県道路環境課「道路現況調書」

49 1人当たり都市公園面積

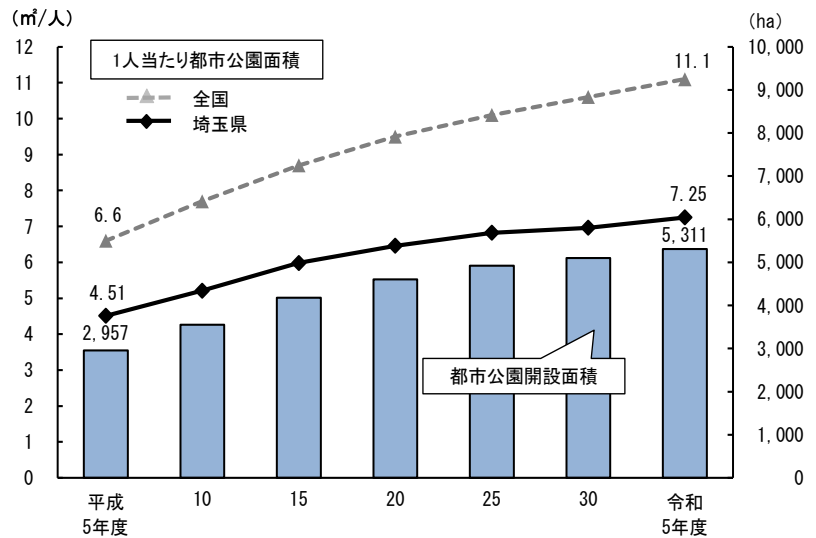
順位	市町村	1人当たり公園面積(m ² /人)	都市公園開設面積(ha)
	全 県	7.25	5,310.92
1	小鹿野町	145.75	116.60
2	滑川町	144.49	288.98
3	吉見町	126.22	227.19
4	神川町	43.61	52.33
5	秩父市	42.05	197.65
6	寄居町	27.25	87.21
7	熊谷市	25.76	492.02
8	東松山市	23.32	212.17
9	上里町	22.35	69.29
10	羽生市	19.90	109.45
11	飯能市	17.86	119.69
12	松伏町	15.81	44.26
13	加須市	15.18	170.04
14	行田市	14.57	113.64
15	幸手市	11.44	56.07
16	北本市	10.73	69.76
17	越生町	10.20	9.18
18	本庄市	10.04	77.28
19	戸田市	9.79	138.95
20	川島町	8.58	16.31
21	吉川市	7.75	56.61
22	日高市	7.57	40.87
23	久喜市	7.41	111.93
24	白岡市	7.27	37.79
25	狭山市	7.13	106.27
26	深谷市	6.96	92.55
27	皆野町	6.72	4.03
28	嵐山町	6.59	11.87
29	鴻巣市	6.11	72.13
30	鳩山町	5.98	8.37
31	鶴ヶ島市	5.91	41.34
32	伊奈町	5.36	24.11
33	宮代町	5.26	17.35
34	毛呂山町	5.20	17.15
35	和光市	5.09	42.79
36	さいたま市	5.00	672.60
37	川越市	4.76	168.19
38	杉戸町	4.51	19.85
39	坂戸市	4.49	44.42
40	志木市	4.34	32.96
41	上尾市	4.26	97.95
42	所沢市	4.15	142.87
43	富士見市	4.10	46.36
44	三郷市	4.08	57.93
45	春日部市	3.91	89.94
46	入間市	3.70	53.69
47	小川町	3.64	10.20
48	蓮田市	3.44	21.01
49	川口市	3.28	198.49
50	桶川市	2.98	22.04
51	越谷市	2.79	95.67
52	三芳町	2.45	9.31
53	八潮市	2.24	20.87
54	ふじみ野市	2.23	25.46
55	朝霞市	2.13	30.95
56	草加市	2.02	50.69
57	蕨市	1.82	13.84
58	新座市	1.77	29.41
59	ときがわ町	1.75	1.93
60	横瀬町	1.64	1.15
61	美里町	-	-
-	長瀨町	-	-
-	東秩父村	-	-

■ 埼玉県1人当たり都市公園面積は、7.25m²

県公園スタジアム課「市町村別都市公園整備現況」によると、令和6年3月31日現在の都市公園開設面積は5,310.92haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.25m²でした。

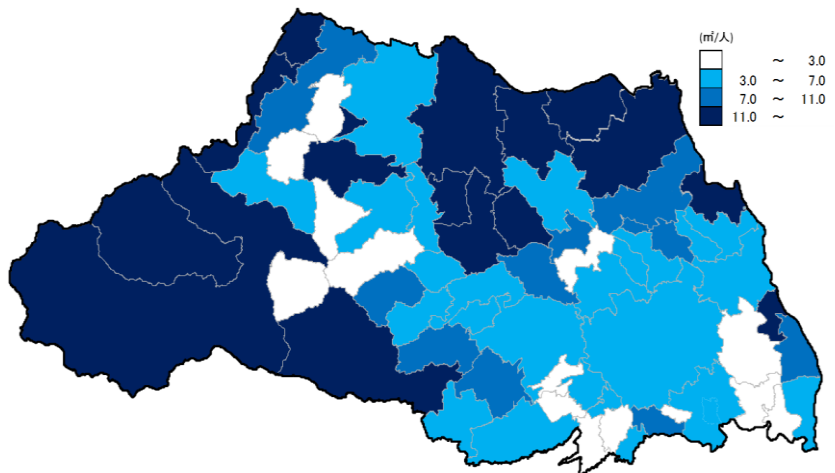
また、平成5年度からの30年間で、都市公園開設面積は約1.8倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.6倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料: 県公園スタジアム課「市町村別都市公園整備現況」

1人当たり都市公園面積の分布



● 都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

令和6年3月31日現在

資料: 県公園スタジアム課「市町村別都市公園整備現況」

注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。注2)長瀨町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

50 人口千人あたり普通自動車等保有車両数

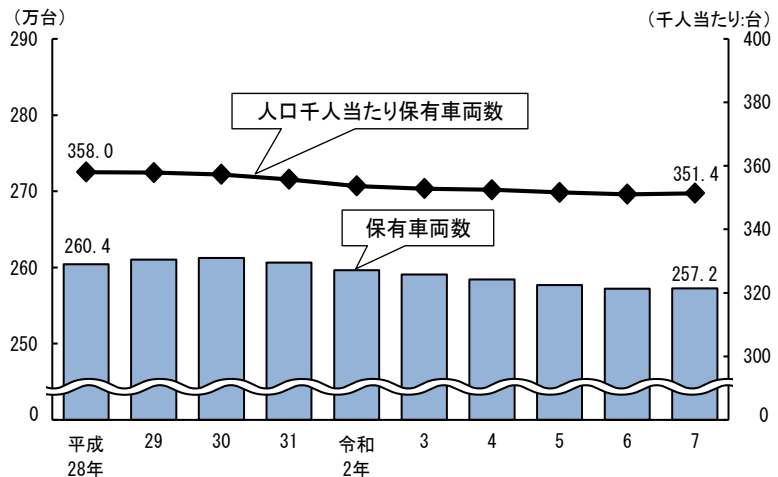
順位	市町村	人口千人あたり保有車両数(台)
	全 県	351.4
1	東 秩 父 村	586.5
2	ときがわ 町	578.1
3	美 里 町	569.2
4	神 川 町	561.6
5	川 島 町	531.6
6	皆 野 町	526.1
7	吉 見 町	493.5
8	長 瀬 町	492.6
9	小 鹿 野 町	491.9
10	本 庄 市	489.5
11	三 芳 町	489.3
12	行 田 市	480.8
13	深 谷 市	480.1
14	寄 居 町	479.7
15	熊 谷 市	476.5
16	加 須 市	457.2
17	上 里 町	456.0
18	羽 生 町	455.2
19	横 瀬 町	455.1
20	秩 父 市	453.4
21	越 生 町	450.9
22	松 伏 町	448.9
23	日 高 市	448.2
24	小 川 町	440.7
25	八 潮 町	430.2
26	滑 川 町	422.1
27	杉 戸 町	419.7
28	鳩 山 町	411.9
29	東 松 山 市	409.4
30	嵐 山 町	405.4
31	幸 手 市	402.6
32	伊 奈 町	402.4
33	久 喜 市	397.8
34	三 郷 市	392.0
35	白 岡 市	377.6
36	吉 川 市	377.4
37	入 間 市	376.8
38	飯 能 市	373.6
39	鴻 巣 市	372.4
40	蓮 田 市	369.3
41	北 本 川 市	364.3
42	桶 狭 山 市	364.3
43	狭 山 市	361.1
44	鶴 ヶ 島 市	358.2
45	坂 戸 市	348.6
46	川 越 市	346.4
47	春 日 部 市	344.2
48	上 尾 市	343.0
49	越 谷 市	338.4
50	毛 呂 山 町	337.1
51	宮 代 町	329.2
52	戸 田 市	322.3
53	さいたま 市	315.0
54	川 口 市	309.0
55	所 沢 市	304.6
56	草 加 市	300.6
57	新 座 市	300.0
58	朝 霞 市	278.3
59	ふ じ み 野 市	273.1
60	志 木 市	270.6
61	富 士 見 市	270.5
62	和 光 市	262.6
63	蕨 市	224.3

■ 埼玉県人口千人あたり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

関東運輸局によると、令和7年3月末現在の人口千人あたり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は351.4台でした。

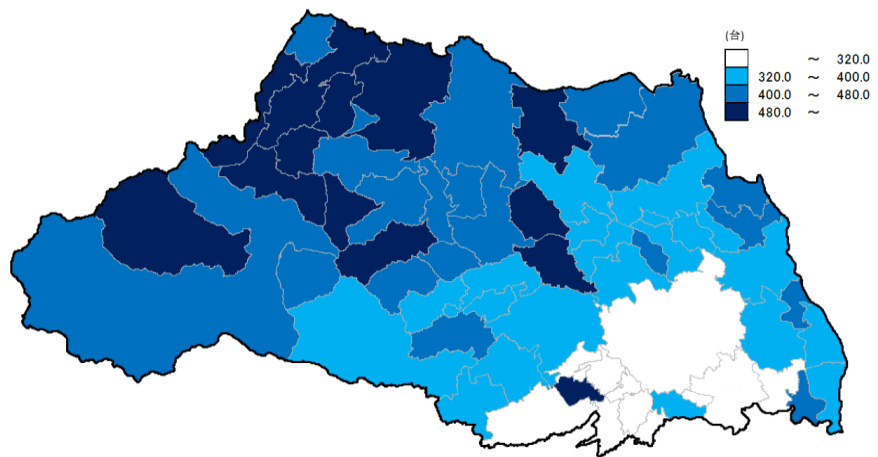
普通自動車等保有車両数は2,572,352台で、平成28年と比較して約3万台減少していますが、令和7年は前年より約400台増加しました。

普通自動車等保有車両数の推移(全県)



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人あたり普通自動車等保有車両数の分布



● 普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人あたり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和7年3月末現在

資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」

注1) 全県は登録地不明等を含む。

注2) 割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和7年4月1日現在)による。なお、「埼玉県推計人口」については利用上の注意を参照すること。

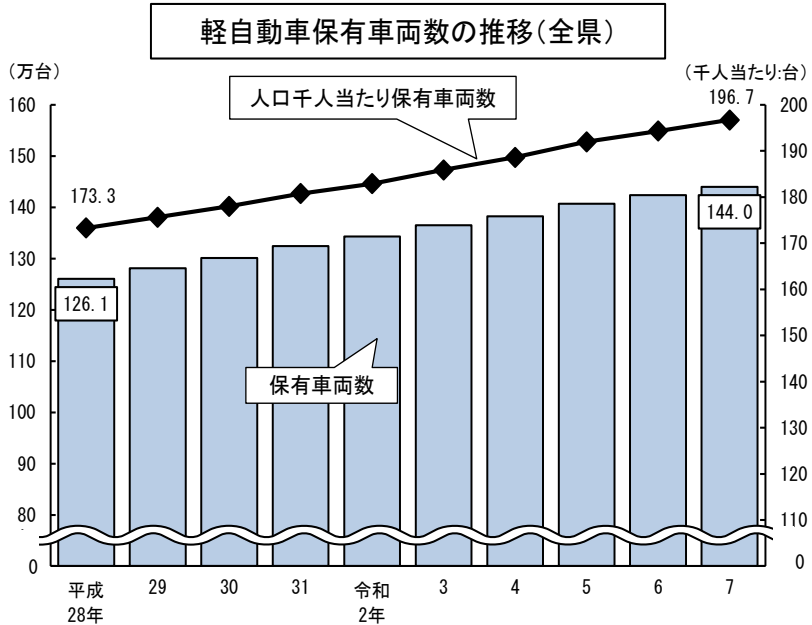
51 人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	196.7
1	小 鹿 野 町	584.9
2	東 秩 父 村	569.1
3	皆 野 町	534.4
4	ときがわ 町	499.9
5	長 瀬 町	487.0
6	美 里 町	486.1
7	横 瀬 町	482.7
8	秩 父 町	481.1
9	吉 見 市	466.2
10	神 川 町	461.6
11	川 島 町	446.7
12	寄 居 町	428.1
13	上 里 町	403.4
14	越 生 町	400.6
15	本 庄 市	374.8
16	深 谷 市	371.3
17	小 川 市	370.2
18	小 羽 市	363.3
19	行 田 市	358.0
20	加 須 市	357.7
21	嵐 山 町	344.3
22	日 高 市	341.5
23	鳩 山 町	335.1
24	滑 川 町	331.1
25	熊 谷 市	326.4
26	松 伏 町	313.6
27	毛 呂 山 町	310.7
28	杉 戸 町	306.0
29	東 松 山 市	302.4
30	幸 手 市	299.0
31	飯 能 市	298.0
32	坂 戸 市	255.7
33	久 喜 市	253.8
34	鴻 巣 市	251.3
35	伊 奈 町	246.8
36	入 間 市	240.7
37	北 本 市	237.9
38	三 芳 町	237.3
39	宮 代 町	234.1
40	狭 山 市	233.0
41	蓮 田 市	229.9
42	鶴 ヶ 島 市	228.3
43	白 岡 市	227.6
44	桶 川 市	221.8
45	春 日 部 市	210.4
46	吉 川 市	206.9
47	川 越 市	204.6
48	上 尾 市	178.7
49	三 郷 市	170.5
50	八 潮 市	164.0
51	所 沢 市	160.1
52	越 谷 市	156.2
53	ふ じ み 野 市	144.8
54	富 士 見 市	138.6
55	新 座 市	131.0
56	さ い た ま 市	126.6
57	草 加 市	123.8
58	川 口 市	122.1
59	志 木 市	118.6
60	朝 霞 市	106.2
61	戸 田 市	92.6
62	和 光 市	80.8
63	蕨 市	73.6

■ 埼玉県の人人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

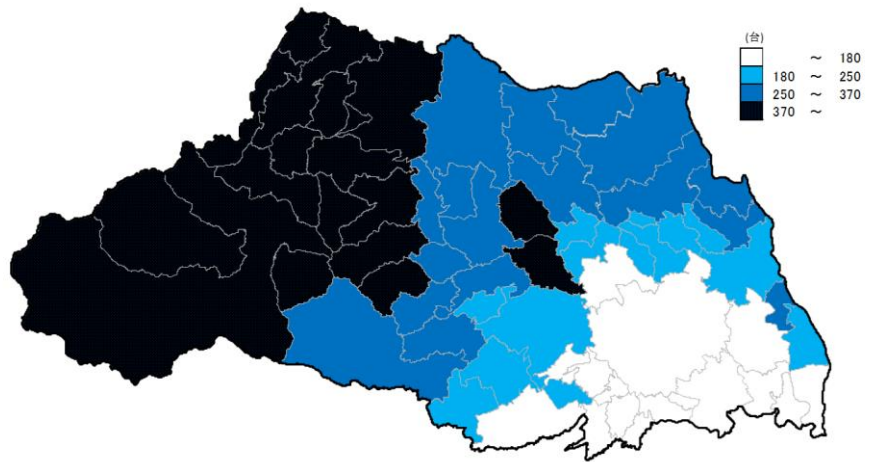
(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和7年3月末現在の人口千人当たり軽自動車保有車両数は196.7台でした。

軽自動車保有車両数は1,440,025台で増加傾向にあり、平成28年と比較して約18万台増加しています。



資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり軽自動車保有車両数の分布



● 軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和7年3月末現在 資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」

注1) 全県は登録地不明を含む。

注2) 割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和7年4月1日現在)による。なお、「埼玉県推計人口」については利用上の注意を参照すること。

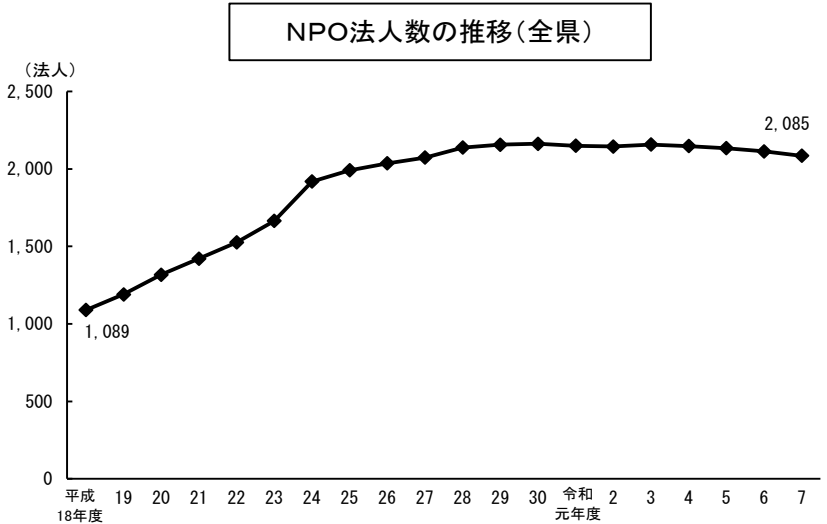
52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		(法人)	(法人/万人)
	全 県	2,085	2.9
1	さいたま市	401	3.0
2	川口市	151	2.5
3	川越市	91	2.6
4	熊谷市	85	4.5
5	所沢市	75	2.2
6	越谷市	68	2.0
7	上尾市	59	2.6
8	深谷市	53	3.8
9	春日部市	52	2.3
10	草加市	51	2.0
11	本庄市	48	6.3
12	狭山市	47	3.2
13	朝霞市	46	3.2
13	久喜市	46	3.1
15	東松山市	44	4.8
16	鴻巣市	38	3.3
17	入間市	37	2.6
17	新座市	37	2.2
19	行田市	35	4.6
19	飯能市	35	4.5
21	戸田市	34	2.4
22	加須市	33	3.0
23	三郷市	31	2.2
24	秩父市	30	5.5
25	富士見市	26	2.3
26	志木市	25	3.3
27	坂戸市	24	2.4
28	鶴ヶ島市	23	3.3
29	日高市	22	4.2
30	吉川市	21	3.0
31	ふじみ野市	20	1.8
32	八潮市	19	2.0
33	羽生市	18	3.5
34	和光市	17	2.0
34	小川町	17	6.5
36	蕨市	16	2.1
36	白岡市	16	3.1
38	北本市	15	2.3
39	蓮田市	14	2.3
39	幸手市	14	2.9
39	毛呂山町	14	4.2
42	桶川市	13	1.8
43	伊奈町	11	2.5
43	吉見町	11	6.6
45	寄居町	10	3.3
45	宮代町	10	3.0
47	ときがわ町	8	8.3
47	杉戸町	8	1.9
49	三芳町	7	1.9
49	鳩山町	7	5.6
49	神川町	7	5.6
49	上里町	7	2.3
53	松伏町	6	2.2
54	嵐山町	5	2.9
54	川島町	5	2.8
54	美里町	5	4.8
57	滑川町	4	2.0
57	小鹿野町	4	4.2
59	越生町	2	2.0
59	横瀬町	2	2.7
59	皆野町	2	2.4
59	長瀨町	2	3.3
63	東秩父村	1	4.4

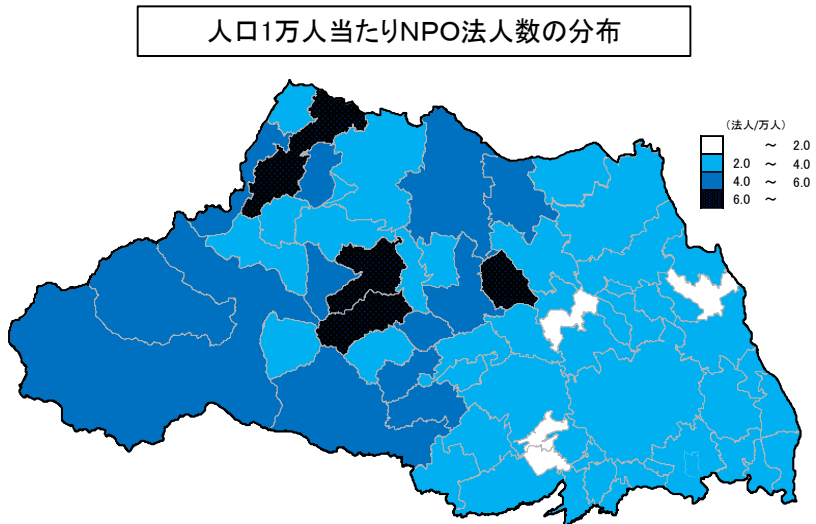
■ 埼玉県のNPO法人数は、2,085法人

県共助社会づくり課によると、令和8年3月31日現在、NPO法人数は2,085法人でした。

平成18年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は横ばいで推移しています。



資料：県共助社会づくり課



● NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人(NPO法人)数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

令和8年3月31日現在

資料：県共助社会づくり課

注)割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和8年3月1日現在)による。なお、「埼玉県推計人口」については利用上の注意を参照すること。

－ 利用上の注意 －

- 1 本書は、県庁各課(室)・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。
また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
- 2 各種統計資料は、原則として令和8年3月現在で公表されている最新年次ものを掲載しています。
県統計課「埼玉県推計人口」については、今後、令和7年国勢調査人口(速報値)を基に、推計人口の再集計・置き換えを行います。また、令和7年国勢調査人口(確報値)の公表後においても、同様に再集計・置き換えを行います。このため、「埼玉県推計人口」を基にした本書の統計の数値及び順位が変更となる場合があります。「埼玉県推計人口」の最新数値は県HP「彩の国統計情報館」で御確認ください。
- 3 市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合(小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。)は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
- 4 各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
- 5 分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
- 6 市町村名は、令和8年4月1日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
- 7 統計表中、「年」は1月から12月まで、「年度」は4月から翌年3月までを表します。
- 8 端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
- 9 統計表に用いた符号等は、次のとおりです。

なお、原資料作成機関により符号の意味が異なるものは、脚注で示しました。

- (又は 0.0) 単位に満たないもの
- － 皆無又は該当数字無し
- △ 負数又は減少したもの

- 10 本書のデータは、統計課 HP「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。

また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御利用ください。

■彩の国統計情報館 <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html>

- 11 本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。

■埼玉県総務部統計課 統計資料担当

電話 048-830-2330(ダイヤルイン) E-mail a2300-08@pref.saitama.lg.jp

－ 埼玉県の市町村 －

(令和8年4月1日現在)



※市町村数 市 40 町 22 村 1 計 63